



令和2年11月12日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p>無症状者に対するPCR検査の拡充</p>	<p>(担当)</p> <p>保健福祉部福祉企画課福祉企画係 担当氏名 富沢 浩希 電話 0544-22-1457 内線 2142</p>
<p>セールス ポイント</p>	<p>「富士宮方式」として実施している、無症状者を対象としたPCR検査の対象に、高齢者及び基礎疾患のある人を追加します。</p>
<p>(要旨)</p> <p>冬場に向けて、新型コロナウイルスの感染拡大とインフルエンザとの同時流行が懸念される中、国では、重症化を防止する観点から、高齢者や基礎疾患がある人のPCR検査を助成する制度を創設しました。</p> <p>富士宮市では、医師会の協力のもと、全国に先駆けて無症状者に対するPCR検査を実施してきており、既に検査体制が整備されていることから、インフルエンザの流行を前に、国の新たな助成制度を活用し、無症状者に対するPCR検査の対象に、高齢者及び基礎疾患のある人を加えて、いち早く対応することとし、11月24日(火)から希望者すべてに同検査を実施します。</p> <p>(内容)</p> <p>1 検査体制 市内開業医20医療機関と4検査機関による検査実施体制 1日当たり概ね100人の検査が可能。富士宮市医師会の理解が得られている。</p> <p>2 予算 無症状者のPCR検査として、すでに10月補正予算で3080万円(1日当たり16件で算出)が予算化されている。</p> <p>3 国の助成 補助額1万円(市が補助した上限2万円の1/2)県への補助申請済(高齢者分80万円、特定疾患者分40万円)</p> <p>3 受付 これまでどおり市役所福祉企画課での電話、メール、電子申請により行い、高齢者及び基礎疾患がある人については、行動履歴の聞き取り(スクリーニング)はせず、希望者全員を検査対象とします。</p>	